

令和4年12月13日
北陸地方整備局

越後平野における生態系ネットワーク推進協議会

第1回自然環境活用部会を開催

～大型水鳥類の地域振興・経済活性化の推進に向けて～

越後平野には、我が国屈指の大河である信濃川、阿賀野川をはじめ、数多くの中小河川や潟湖、広大な水田、中にはラムサール条約湿地に登録された国際的に重要な地域も含まれているなど、多様な水辺環境が存在しており、それらは生物の貴重な生息環境となっています。

令和4年2月の『第3回越後平野における生態系ネットワーク推進協議会（以下「協議会」）』において、大型水鳥類の生息環境を生態系ネットワークとして保全すること、さらには地域の価値と魅力の発見・向上につなげることを検討するため、協議会の下部組織として「生息環境検討部会」と「自然環境活用部会」を設置する承認を頂きました。

そこで、大型水鳥類の地域振興・経済活性化を検討する自然環境活用部会を設置し、規約の確認、部会長・副部会長の選任、モデルプロジェクト等に関する議事について審議していただく予定です。

記

1. 開催日時 : 令和4年12月16日（金）13:00～15:00
2. 開催場所 : 北陸地方整備局6階河川情報管理室（Web併用）
3. 議 事 : (1) 規約の確認について
(2) 部会長・副部会長の選任について
(3) モデルプロジェクトについて

4. その他

- ・会議はWeb併用にて、公開で行います。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Web上でのみ傍聴が可能です。回線容量の都合上、傍聴の接続は1人・1社 団体につき1回線までとさせていただきます。
- ・Web希望される方は、12月15日（木）15:00 までに以下のとおり、メールにてご連絡ください。期日までにご連絡頂いた方にWeb聴用URL及び会議資料を送付します。

件 名 : 【Web傍聴希望】第1回自然環境活用部会

本 文 : 氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号・メールアドレス）

送付先 : sasaki-s84p7@mlit.go.jp

- ・本会議資料及び議事録は、後日、下記の北陸地方整備局ウェブサイトに掲載予定です。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/river/seitaikeinw/seitaikeinw.htm>

（添付資料）

別紙-1 委員名簿

《同時発表記者クラブ》
新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ

《問い合わせ先》
国土交通省 北陸地方整備局 河川部
河川計画課長 高橋 恵理（内線：3611）
代表：025-280-8880 直通：025-280-8958 FAX:025-370-6796

自然環境活用部会 委員名簿

別紙-1

令和4年12月16日現在

氏名 (敬称略)	所属 役職
磯貝 浩史	公益社団法人 新潟県観光協会 課長
河口 洋一	徳島大学 大学院社会産業理工学部研究部 准教授
木村 直	新潟県生活協同組合連合会 専務理事
関島 恒夫	新潟大学 農学部 教授
玉木 朋人	新潟県商工会連合会 事務局長
中村 茂	新潟日報社 総合プロデュース室 プロデューサー(室長)
藤田 美幸	新潟国際情報大学 経営情報学部 経営学科 准教授
村山 敏夫	新潟大学 工学部 人間支援感性科学プログラム 准教授
○山田 秀行	新潟市北区観光協会長 豊栄商工同友会副会長
○	新潟県土木部河川整備課(新潟地域振興局・新発田地域振興局)
○	新潟市北区役所産業振興課
○	新発田市観光振興課
○	福島潟みらい連合
○農業政策課長	佐渡市 農業政策課

※五十音順

○オブザーバー